

令和8年度 静岡県立浜松大平台高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和8年9月15日（火） 午後1時30分から3時30分まで

2 会 場 静岡県立浜松大平台高等学校 会議室

3 参加者

(1) 学校運営協議会委員 6名

(2) 浜松大平台高校職員 10名

4 内 容

(1) 校長挨拶

(2) 全日制 農業クラブ意見発表（動画視聴）

(3) 定時制 生活体験発表会（動画視聴）

(4) 近況報告（全日制・定時制）

(5) 意見交換・協議

(6) その他

委員より

・農業クラブの発表が大変素晴らしかった。栽培技術や気候変動への対応、販売・対外活動における継続性を高め、大平台高校のブランドとして確立されることを期待したい。

・地域の祭りへの参加に感謝する。小学校や高校が地域行事に連動・参加することで、交流の可能性が広がると考える。

・まずは家庭において我が子にしっかりと目を向け、万が一の際には親として支えていくべきである。これから社会へ出ていく子供たちを支える視点が非常に重要である。

・不登校対応が喫緊の課題となる中、生徒が毎朝 SHR 等で自主的に入力するチェックシステム（デイケン）について、入力情報へ早期対応するための運用状況を確認した。複数の教職員で情報を共有できる体制をとることで、相談を希望する生徒のサインを早期にキャッチし、迅速な対応につなげていくことが望まれる。

・全国的に自殺が増加傾向にある中、表面化した症状への対処だけでなく、根本的な原因の解消に向けた対応が求められる。

・Instagram 活用において、工夫された投稿が見られ、中学生にとっても興味関心を持ちやすい内容に改善されてきている。

・中学校からの問い合わせや学校見学会の参加者が増加しており、個別丁寧な対応により非常に好意的な評価を得ている。

・全日制と定時制の連携体制の整備が迅速に進められた。具体的な取り組みは今後検討されるが、来年度は合同で防災訓練を実施するなど、交流・連携の進展に期待したい。

・定時制の生徒が自己分析を経て自分自身を再定義する姿が非常に頼もしく印象的であった。今後の活躍に向けて心からエールを送りたい。

・浜松大平台高校でしか学べない貴重な学びや魅力について、中学校の保護者会等でもぜひフィードバックしていきたい。

5 今後の予定

第3回 学校運営協議会（11月24日（火）午前9時30分から11時30分まで）

文化祭（全日制 11/8（日）猿投祭・定時制 11/10（火）連綿祭）報告等

第4回 学校運営協議会（2月9日（火）午後1時30分から3時30分まで）

学習発表会（全日制 1/29（金））報告等、令和8年度学校評価・質疑応答等